

後発医薬品について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取組みなどを実施しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、医薬品の供給不足等が発生した場合に、治療計画を見直すなどし、適切な対応ができる体制を整備しておりますが、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。

変更にあたって、ご不明な点やご心配なことなどがありましたら当院職員までご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2026年5月

小田原市立総合医療センター

当院では

ジェネリック医薬品

の使用を推奨しています

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは？

先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、先発医薬品と同等の効き目があると認められた医薬品です。

先発医薬品の特許が切れた後に製造販売されます。

先発医薬品に比べて薬の値段が3～5割、中にはそれ以上安くなるものもあるため、一人ひとりの自己負担や国民医療費の抑制にもつながります。

安価

安心

安全



既に院内で使用する医薬品もジェネリック医薬品への切り替えに取り組んでいます。また、院外処方せんにおいては、院内の採用品に関わらずジェネリック医薬品が存在する場合は原則、一般処方をしています。これは、かかりつけ薬局等で

メーカーを限定せず、同成分、総容量の医薬品を処方できるようにするものです。